資料1



佐世保市子どもまんなか計画
教育・保育の量の見込み 及び 地域子ども・子育て支援事業
実績報告
（令和7年度）



佐世保市
子ども未来部

佐世保市子どもまんなか計画　教育・保育の量の見込み 及び 地域子ども・子育て支援事業 実績報告まとめ（令和7年度）

1．教育・保育の「量の見込み」及び「確保方策」

●「量の見込み」＝保育所・認定こども園等において必要と見込まれる利用人数　●「確保方策」＝保育所・認定こども園等の受入体制（受け皿）

ページ	区分	令和７年度										
		計画値（当初）					実績値					実績/計画
		1号認定	2号認定	3号認定（0歳）	3号認定（1・2歳）	計…(A)	1号認定	2号認定	3号認定（0歳）	3号認定（1・2歳）	計…(B)	(B)/(A)
3	量の見込み	1, 626人	3, 646人	686人	2, 489人	8, 447人	1, 664人	3, 595人	649人	2, 349人	8, 257人	97. 8%
4	確保方策	1, 626人	3, 646人	3, 175人		8, 447人	2, 281人	4, 035人	3, 603人		9, 919人	117. 4%

2．地域子ども・子育て支援事業

「市町村が地域の実情に応じ、子育て家庭の孤立感や負担感を解消し、地域全体で子育て家庭を支えることを目的とした事業

ページ	事業名		令和７年度		
			計画値（当初）	実績値	実績/計画（%）
5	①	利用者支援事業　こども家庭センター型	1 か所	1 か所	
6	②	妊婦等包括相談支援事業	（合計）4, 284回	（合計）4, 061回	94. 8%
7	③	妊婦健康診査（左：受診人数、右：延べ受診回数）	1, 387人　15, 257回	1, 388人　15, 958回	100. 1%　104. 6%
8	④	産後ケア事業	1, 680人	1, 872人	111. 4%
9	⑤	乳児家庭全戸訪問事業	（対象者数）1, 370人	（対象者数）1, 411人	103. 0%
10	⑥ーイ	養育支援訪問事業	（延べ訪問世帯数）576件	（延べ訪問世帯数）399件	69. 3%
11	⑥ーロ	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	実施	実施	
12	⑦	子育て世帯訪問支援事業	（延べ人数）120人	（延べ人数）10人	8. 3%
13	⑧	子育て支援短期支援事業	（延べ利用人数）210人	（延べ利用人数）124人	59. 0%
14	⑨	親子関係形成支援事業	未実施	未実施	
15	⑩	地域子育て支援拠点事業	5, 317人	5, 328人	100. 2%
16	⑪	ﾌｧﾐﾘｰｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ事業（左：延べ利用人数、右：提供会員人数）	2, 772人　148人	2, 858人　204人	103. 1%　137. 8%
17	⑫	放課後児童健全育成事業　全学年　計	（利用実人数）2, 684人	（利用実人数）2, 687人	100. 1%
18	⑬	一時預かり事業（幼稚園在園児）	（延べ利用人数）118, 399人	（延べ利用人数）120, 525人	101. 8%
19		一時預かり事業（幼稚園在園児以外）	（延べ利用人数）2, 165人	（延べ利用人数）1, 649人	76. 2%
20	⑭	延長保育事業	（利用実人数）2, 730人	（利用実人数）2, 109人	77. 3%
21	⑮	病児保育事業	（延べ利用人数）1, 967人	（延べ利用人数）2, 216人	112. 7%
22	⑯	実費徴収に係る補足給付を行う事業	一部実施	一部実施	
23	⑰	多様な事業者の参入促進・能力活用事業	一部実施	一部実施	
24	⑱	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）	〔0歳児〕34人　〔1歳児〕13人　〔2歳児〕13人	〔0歳児〕23人　〔1歳児〕9人　〔2歳児〕1人	〔0歳児〕67. 6%　〔1歳児〕69. 2%　〔2歳児〕7. 7%
25	⑲	児童育成支援拠点事業	未実施	未実施	

1. 教育・保育の量の見込み　実績①

教育・保育の量の見込み　＝　利用者ニーズの推計

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	１号認定	1, 626人	1, 437人	1, 285人	1, 163人	1, 051人
	２号認定	3, 646人	3, 522人	3, 455人	3, 446人	3, 444人
	３号認定（０歳）	686人	674人	659人	647人	636人
	３号認定（１・２歳）	2, 489人	2, 484人	2, 485人	2, 482人	2, 476人
	合　計	8, 447人	8, 117人	7, 884人	7, 738人	7, 607人

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	１号認定	1, 664人	―	―	―	―
	２号認定	3, 595人	―	―	―	―
	３号認定（０歳）	649人	―	―	―	―
	３号認定（１・２歳）	2, 349人	―	―	―	―
	合　計	8, 257人	―	―	―	―

実績評価・今後の方向性等

１号認定は計画人数を上回ったものの、その他の区分、合計ともに計画人数を下回り、３号認定（１・２歳）を筆頭に利用者ニーズも減少しました。

令和８年度以降も当面は同様の傾向をたどるものと推測され、動向について引き続き注視します。

1. 教育・保育の量の見込み　実績②

確保方策　＝　施設受入体制（受皿の確保）

（単位：人）

計画策定当初		令和７年度 8,447人			令和８年度 8,117人			令和９年度 7,884人			令和１０年度 7,738人			令和１１年度 7,607人		
		１号	２号	３号	１号	２号	３号	１号	２号	３号	１号	２号	３号	１号	２号	３号
確保方策　計		1,626	3,646	3,175	1,437	3,522	3,158	1,285	3,455	3,144	1,163	3,446	3,129	1,051	3,444	3,112
確保方策	特定教育保育施設	1,396	3,609	2,976	1,207	3,485	2,959	1,055	3,418	2,945	933	3,409	2,930	821	3,407	2,913
	特定地域型保育事業	0	11	19	0	11	19	0	11	19	0	11	19	0	11	19
	確認を受けない幼稚園	230	0	0	230	0	0	230	0	0	230	0	0	230	0	0
	認可外保育施設	0	26	180	0	26	180	0	26	180	0	26	180	0	26	180

（単位：人）

実　績		令和７年度 9,919人			令和８年度 ー人			令和９年度 ー人			令和１０年度 ー人			令和１１年度 ー人		
		１号	２号	３号	１号	２号	３号	１号	２号	３号	１号	２号	３号	１号	２号	３号
確保方策　計		2,281	4,035	3,603	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
確保方策	特定教育保育施設	2,042	3,993	3,423	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	特定地域型保育事業	0	11	24	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	確認を受けない幼稚園	239	0	0	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	認可外保育施設	0	31	156	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

実績評価・今後の方向性等

教育・保育の量の見込み（利用者ニーズ）を上回る確保方策（施設受入体制）を提供することができました。
令和８年度以降においても、引き続き量の見込みと確保方策のバランスが取れた適正な規模の確保方策を提供します。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　①利用者支援事業

事業内容

教育・保育施設や地域の子育て支援について情報収集を行うとともに、利用希望者への相談に応じ、関係機関等との連絡調整等を実施する事業

	区分		令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	こども家庭センター型	量の見込み（実施体制）	１か所	１か所	１か所	１か所	１か所
		確保方策（実施体制）	１か所	１か所	１か所	１か所	１か所

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	こども家庭センター型	１か所	―	―	―	―

実績評価・今後の方向性等

心身の問題や経済面での支援等、必要とする支援が多様化してきております。今後は、令和６年度に設置した、母子保健と児童福祉の機能を一体的に支援する「すこやか子どもセンター」において、引き続き妊娠中から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実を図っていきます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　②妊婦等包括相談支援事業

事業内容

妊娠期からの切れ目ない支援を行う観点から、妊婦ための支援給付及び包括相談支援事業等の支援を効果的に組み合わせて実施

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	量の見込み	○妊娠届出数 1,457件 ○妊娠8か月アンケート（書面） 1,457人 ○乳児家庭全戸訪問数（面談） 1,370人	○妊娠届出数 1,423件 ○妊娠8か月アンケート（書面） 1,423人 ○乳児家庭全戸訪問数（面談） 1,340人	○妊娠届出数 1,388件 ○妊娠8か月アンケート（書面） 1,388人 ○乳児家庭全戸訪問数（面談） 1,300人	○妊娠届出数 1,357件 ○妊娠8か月アンケート（書面） 1,357人 ○乳児家庭全戸訪問数（面談） 1,280人	○妊娠届出数 1,326件 ○妊娠8か月アンケート（書面） 1,326人 ○乳児家庭全戸訪問数（面談） 1,250人
		合計回数 4,284回	合計回数 4,186回	合計回数 4,076回	合計回数 3,994回	合計回数 3,902回
	確保方策	4,284回	4,186回	4,076回	3,994回	3,902回

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	○妊娠届出数 ○妊娠8か月アンケート（書面） ○乳児家庭全戸訪問数（面談）	○妊娠届出数 1,402件 ○妊娠8か月アンケート（書面） 1,252人 ○乳児家庭全戸訪問数（面談） 1,411人	－	－	－	－
		合計回数 4,065回	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

妊娠届出数や８か月アンケート実施数は当初見込みを下回っていますが、全戸訪問数は当初見込みを上回り、妊娠期から子育て期にわたる相談支援体制の充実が図られていると考えます。

今後についても、８か月アンケートの回答率向上などを図り、引き続き妊娠期からの切れ目のない支援の充実に努めてまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　③妊婦健康診査

事業内容

妊婦と胎児の健康の保持・増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、「健康状態の把握」、「検査計測」、「保健指導」を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	量の見込み （受診人数） （延べ受診回数）	1, 387人 15, 257回	1, 354人 14, 894回	1, 321人 14, 531回	1, 292人 14, 212回	1, 262人 13, 882回
	確保方策	・実施場所：医療機関 ・実施時期：随時実施				

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	受診人数 延べ受診回数	1, 388人 15, 958回	－	－	－	－
	実施体制	・実施場所：医療機関 ・実施時期：随時実施				

実績評価・今後の方向性等

当初の見込どおりの実績となった。今後も妊娠期間中の妊婦と胎児の健康保持・増進を目的とした妊婦健診の受診勧奨に努めていきます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　④産後ケア事業

事業内容

出産後１年以内の母子に対して、助産師等の専門職が心身のケアや育児サポート等の支援を行う事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（延べ人数）	1,680人	1,680人	1,680人	1,680人	1,680人
	確保方策（延べ人数）	1,680人	1,680人	1,680人	1,680人	1,680人

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	延べ人数	1,872人	―	―	―	―

実績評価・今後の方向性等

産後ケアの認知度の向上や令和６年度から実施した利用者負担額の減免により、利用者が増加しており、当初の見込を上回る実績となっています。

産後ケアについては、国においても法定し、ユニバーサル化を目指すとしており、利用者も増加傾向にあることから、利用者の意見を反映しながら、サービス向上を目指していきます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑤乳児家庭全戸訪問事業

事業内容

生後４か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、「子育て支援に関する情報提供」、「乳児・保護者の心身の状況及び養育環境の把握」、「養育についての相談」を行う事業

計画策定当初

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
量の見込み（対象者数）	1,370人	1,370人	1,370人	1,370人	1,370人
確保方策	・市（すこやか子どもセンター）において実施 家庭訪問員（令和６年度：１０人）、助産師（令和６年度：８人）が訪問 ・家庭訪問員は、市が実施している子育てサポーター養成講座を受講し、一定期間、子育て支援に関する活動の経験を有する者				

実績

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
対象者数	1,411人	―	―	―	―
実施体制	・市（すこやか子どもセンター）において実施 家庭訪問員（令和７年度：10人）、助産師（令和７年度：7人）が訪問 ・家庭訪問員は、市が実施している子育てサポーター養成講座を受講し、一定期間、子育て支援に関する活動の経験を有する者 ・訪問対応者（内訳）：委託助産師399人（28.3%）　家庭訪問員551人（39%）　保健師461人（32.7%）				

実績評価・今後の方向性等

当初計画策定時に見込んでいた０歳児人口の減少幅が、見込みより少なかった為、実績が増となったものです。
対象家庭への確実な訪問を実施できており、事業の目的である早期の状況把握や子育て支援につながっています。
今後も関係機関と連携しながら、全ての対象家庭への訪問を継続してまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑥-イ 養育支援訪問事業

事業内容

児童の養育に支援が必要な家庭に対し、訪問による支援を実施することで、当該家庭において安定した児童の養育が行えるようにする事業

計画策定当初

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
量の見込み （延べ訪問世帯数）	576件	565件	549件	542件	530件
確保方策 （実施体制）	・市（すこやか子どもセンター）において実施 ・養育支援訪問員（令和６年度：８人）が訪問 ・育児不安や低出生体重児等を抱える家庭に対し専門的育児・相談支援				

実績

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
延べ訪問世帯数	399件	―	―	―	―
実施体制	・市（すこやか子どもセンター）において実施 ・養育支援訪問員（令和７年度：７人）が訪問 ・第１子や低出生体重児等を抱える家庭に対し専門的育児・相談支援				

実績評価・今後の方向性等

令和７年度については、出生数の減少に伴い、第１子の出生数減少や、保健師が訪問する世帯が増加したことに伴い、委託助産師が訪問する世帯が減少したことから、当初見込みを下回る実績となりました。

今後も、支援を必要とする家庭の早期把握に努め、関係機関と連携しながら適切な支援につなげてまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑥-ロ　子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

事業内容

虐待問題や子育て家庭の抱える様々な問題に対する予防や対応などを協議し、関係施設・機関等とともに包括的にサポートを行う事業

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	実施の有無 （実施体制）	実施	実施	実施	実施	実施
		「佐世保市子ども安心ネットワーク協議会」における委員会や検討会の定期的な開催、必要に応じた個別ケース会議の開催を通じ、子どもを守るための包括的なサポートを行います。				

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	実施の有無 （実施体制）	実施	―	―	―	―
		「佐世保市子ども安心ネットワーク協議会」における委員会や検討会の定期的な開催、必要に応じた個別ケース会議の開催を通じ、子どもを守るための包括的なサポートを行います。				

実績評価・今後の方向性等

佐世保市子ども安心ネットワーク協議会の委員会および検討会について、令和７年度は委員改選の年であり、開催回数や委員の体制を一部見直し、より効率的な組織体制の構築に努めました。

今後についても、佐世保市子ども安心ネットワーク協議会（要保護児童対策地域協議会）等を通して、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努め、子どもを守るための包括的なサポートを行ってまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑦子育て世帯訪問支援事業

事業内容

児童の養育に支援が必要な家庭に対し、訪問による支援を実施することで、当該家庭において安定した児童の養育が行えるようにする事業

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	量の見込み（延べ人数）	120人	120人	120人	120人	120人
	確保方策（実施体制）	・市（すこやか子どもセンター）において実施 ・家事や育児に対して不安を抱える家庭に対する家事・育児・相談支援				

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	延べ人数	10人	―	―	―	―
	実施体制	・市（すこやか子どもセンター）において実施 ・家事や育児に対して不安を抱える家庭に対する家事・育児・相談支援				

実績評価・今後の方向性等

令和６年度から事業を開始していますが、利用が必要と判断されるようなケースはあるものの様々な事情により利用まで至らないことが多く、利用者数が当初見込みを大きく下回っています。

引き続き、本事業を必要とされる方への利用勧奨を行うなど、サービスの利用に繋げられるよう努めてまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑧子育て短期支援事業

事業内容

保護者の疾病等の理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等において必要な保護を行うショートステイ事業及び夜間養護等を行うトワイライトステイ事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（延べ利用人数）	210人	210人	210人	210人	210人
	確保方策（延べ利用人数）	210人	210人	210人	210人	210人

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	延べ利用人数	124人	―	―	―	―

実績評価・今後の方向性等

令和７年度から親子入所について拡充していましたが、実際の利用に至ったケースはなく、当初見込みを大きく下回りました。
本事業の利用理由の傾向として「育児負担に対するレスパイト」が増加していること、さらに育てにくさを抱え、育児負担が増強しているケースが多く見受けられています。

本事業については、人口減少傾向による影響等にかかわらず、本事業を必要とされる方にとってのセーフティーネットとして、受入体制を十分に確保する必要があり、実績如何にかかわらず体制を維持する必要があると考えます。今後も、利用実績の傾向を注視しながら、受入体制の確保を図ってまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑨親子関係形成支援事業

事業内容

児童とのかかわり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を通じて、児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供、相談及び助言を実施するとともに、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談・共有し、情報の交換ができる場を設ける等その他の必要な支援を行うことにより、親子間における適切な関係性の構築を図る事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（実人数）	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施
	確保方策（実人数）	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	実人数	未実施	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

令和６年度から、同趣旨の事業である、「ペアレントプログラム」に取り組んでいますが、本事業を必要とするニーズや受け皿が未定の状況のため、引き続き、事業の必要性の検討を進めてまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑩地域子育て支援拠点事業

事業内容

乳幼児とその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業

計画策定当初

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
量の見込み （月あたり延べ利用人数）	5, 317人	5, 181人	5, 059人	4, 941人	4, 825人
確保方策 （実施体制）	公立の施設での対応及び民間施設への委託を通じ、子育て支援事業として「交流の場の提供・交流促進」、「子育てに関する相談・援助」、「地域の子育て関連情報の提供」、「子ども・子育て支援に関する講習」等を実施				

実績

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
月あたり延べ利用人数	5, 328人	ー	ー	ー	ー
実施体制	公立の施設での対応及び民間施設への委託等を通じ、子育て支援事業として「交流の場の提供・交流促進」、「子育てに関する相談・援助」、「地域の子育て関連情報の提供」、「子ども・子育て支援に関する講習」等を実施				

実績評価・今後の方向性等

地域での子育て支援について、認定こども園における在宅の親子を対象とした子育て支援事業の推進が図られており、令和７年度の実績は計画策定当初の見込みを上回りました。

令和８年度以降も、こうした支援体制等を継続するとともに、地域子育て支援センターにおいて、利用者のニーズに応じたイベントや育児講座等の更なる充実を図り、地域の子育て家庭への支援の質の向上に努めます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑪ファミリーサポートセンター事業

事業内容

乳幼児や児童（小学生）の預かり等の援助を受けることを希望する者（依頼会員）と当該援助を行う者（提供会員）との相互援助活動に関するコーディネートを行う事業

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	量の見込み（延べ利用人数）	2, 772人	2, 799人	2, 826人	2, 854人	2, 882人
	確保方策（延べ利用人数）	2, 772人	2, 799人	2, 826人	2, 854人	2, 882人
	確保方策（提供会員数）	148人	149人	150人	151人	152人

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	延べ利用人数	2, 858人	―	―	―	―
	提供会員数（両方会員を含む）	204人	―	―	―	―

実績評価・今後の方向性等

利用人数については、インスタグラムや公式ラインを活用した広報活動など、事業者による取組に加えて、子育て世帯における家庭状況の多様化などにより、当初推計よりも上回る状況となっています。

提供会員の確保に努めながら、今後も地域で安心して子育てができる環境づくりを推進してまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑫放課後児童健全育成事業

事業内容

保護者が就労等によって昼間家庭にいない児童に対し、放課後や学校が休みの時などに、保護者が帰宅するまでの時間に遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業

計画策定当初

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
量の見込み（利用実人数）	2,684人	2,648人	2,628人	2,576人	2,514人
１年生	778人	768人	762人	747人	729人
２年生	752人	741人	736人	721人	704人
３年生	537人	530人	526人	515人	503人
４年生	322人	318人	315人	309人	302人
５年生	188人	185人	184人	181人	176人
６年生	107人	106人	105人	103人	100人
確保方策（利用定員数）	2,997人	2,997人	2,997人	2,957人	2,917人

実績

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
利用実人数	2,687人	ー	ー	ー	ー
１年生	742人	ー	ー	ー	ー
２年生	704人	ー	ー	ー	ー
３年生	567人	ー	ー	ー	ー
４年生	351人	ー	ー	ー	ー
５年生	210人	ー	ー	ー	ー
６年生	113人	ー	ー	ー	ー
利用定員数	2,995人	ー	ー	ー	ー

実績評価・今後の方向性等

令和７年度は計画策定時の見込みと同程度の利用がありました。今後も利用人数の動向を注視しニーズや地域の実情等に応じた定員数の確保を検討していきます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑬一時預かり事業（幼稚園在園児）

事業内容

一時的に家庭での保育が困難となった乳幼児について、幼稚園、保育所、認定こども園等その他の場所において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（延べ利用人数）	118, 399人	111, 382人	106, 456人	103, 500人	100, 953人
	確保方策（延べ利用人数）	118, 399人	111, 382人	106, 456人	103, 500人	100, 953人

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	延べ利用人数	120, 525人	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

令和７年度は、１号認定子どもの人数が計画策定当初の見込みを上回ったことから、延べ利用人数も見込みを上回りました。今後は、１号認定子どもの減少に伴う延べ利用人数の減少が見込まれますが、引き続き利用状況を踏まえながら、保護者のニーズに応じた一時預かりの提供体制を確保してまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑬一時預かり事業（幼稚園在園児以外）

事業内容

一時的に家庭での保育が困難となった乳幼児について、幼稚園、保育所、認定こども園等その他の場所において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（延べ利用人数）	2,165人	1,946人	1,754人	1,586人	1,439人
	確保方策（延べ利用人数）	2,165人	1,946人	1,754人	1,586人	1,439人

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	延べ利用人数	1,649人	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

令和７年度においては、施設ごとの受け入れ状況の周知方法を見直すとともに、継続的な広報による情報発信に取り組みましたが、在宅児童数等の減少に伴い、利用人数は減少し、実績は計画策定当初の見込みを下回りました。今後も在宅児童数等の減少に伴い、利用人数は減少傾向が続くと考えられますが、引き続き情報発信の改善を図るなど、保護者が利用しやすい提供体制の確保を図ってまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑭延長保育事業

事業内容

保育認定を受けた子どもについて、保育所、認定こども園等において、通常の１１時間の保育時間を超えて保育を実施する事業

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
計画策定当初	量の見込み（利用実人数）	2, 730人	2, 612人	2, 523人	2, 459人	2, 399人
	確保方策（利用実人数）	2, 730人	2, 612人	2, 523人	2, 459人	2, 399人

	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実績	利用実人数	2, 109人	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

少子化の進行に伴い、延長保育の対象となる保育認定子どもの数が減少していることなどから、当事業の利用人数は減少傾向にあり令和７年度においても計画策定当初の見込みを下回っています。今後も、保育認定子どもの数の減少等に伴い、利用人数は減少傾向が続くものと考えられます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑮病児保育事業

事業内容

保護者が就労している場合等において、体調不良の児童（病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ、当面の症状の急変が認められない場合）を病院に付設された専用スペース等において、保育士等が一時的に保育する事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（延べ利用人数）	1, 967人	1, 885人	1, 811人	1, 737人	1, 670人
	確保方策（延べ利用人数）	9, 408人	9, 408人	9, 408人	9, 408人	9, 408人

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	延べ利用人数	2, 216人	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

令和５年度以降は、コロナ禍における利用制限が解消され、通常の運用となったことに加え、制度の認知度の向上や広域利用の進展等により、利用人数は増加傾向にあります。令和７年度においても、実績が計画策定当初の見込みを上回っており、今後も一定の利用需要が見込まれることから、引き続き制度の周知を図るとともに、安定した提供体制の維持に努めてまいります。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑯実費徴収に係る補足給付を行う事業

事業内容

子どもが幼児教育・保育を受けた場合において、保護者が支払うべき日用品、文房具等の購入に要する費用や給食費（副食費）等について、世帯所得の状況等を勘案して、その一部を助成する事業

計画策定当初

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実施の有無	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施
（実施内容）	新制度未移行の幼稚園を利用する児童の副食費の一部助成について実施。 なお、他の費用については、国の状況等を見ながら、必要に応じ検討。				

実績

区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
実施の有無	一部実施	―	―	―	―
（実施内容）	新制度未移行の幼稚園を利用する児童の副食費の一部助成について実施。 なお、他の費用については、国の状況等を見ながら、必要に応じ検討。				

実績評価・今後の方向性等

保護者が利用する施設の違いで同収入世帯の副食費負担に差が生じないよう公平性の観点からも引き続き実施が必要と考えます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑰多様な事業者の参入促進・能力活用事業

事業内容

特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業

[新規参入施設等への巡回支援]
市町村が教育・保育施設、地域子ども・子育て支援事業に新規参入する事業者に対して、事業経験のある者を活用して巡回支援等を行う事業

[認定こども園特別支援教育・保育経費]
健康面や発達面において特別な支援が必要な子どもを受け入れる認定こども園に対して、職員の加配に必要な人件費の一部を助成する事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	実施の有無（実施内容）	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	実施の有無（実施内容）	一部実施	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

障がい児を受け入れる認定こども園における加配保育士の人件費を補助する「認定こども園特別支援教育・保育経費」について、事業を開始した令和６年度は対象児童がいなかったものの、令和７年度は延べ対象児童数が２４名でした。専任保育士の配置促進や離職防止および障がい児の健全な育成に寄与するため、今後も当事業による持続的な実施が必要と考えます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑱乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

事業内容

保育所等において、保育所等に入所していない乳児又は満３歳未満の幼児に、適切な遊び及び生活の場を与えるとともに、当該乳児または幼児及びその保護者の心身の状況及び養育環境を把握するための保護者との面談並びに子育てについての情報提供、助言その他の援助を行う事業

計画策定当初

区分		令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
0歳児	量の見込み（利用実人数）	34人	令和８年度以降は「地域子ども・子育て支援事業」から「乳児等のための支援給付」に移行し、一時預かり事業の利用実績を考慮しながら実施する。			
	確保方策（利用実人数）	34人				
1歳児	量の見込み（利用実人数）	13人				
	確保方策（利用実人数）	13人				
2歳児	量の見込み（利用実人数）	13人				
	確保方策（利用実人数）	13人				

実績

区分		令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
0歳児	利用実人数	23人	令和８年度以降は「地域子ども・子育て支援事業」から「乳児等のための支援給付」に移行し、一時預かり事業の利用実績を考慮しながら実施する。			
1歳児	利用実人数	9人				
2歳児	利用実人数	1人				

実績評価・今後の方向性等

令和７年度から乳児等通園支援事業を実施し、保育所等に通っていない乳児等に対する通園機会の提供を開始しました。令和８年度からは給付制度として本格実施されることを踏まえ、今後も事業を安定的に運営するとともに、利用者のニーズや実施状況に応じて受入体制の充実に努める必要があると考えます。

2. 地域子ども・子育て支援事業実績　⑲児童育成支援拠点事業

事業内容

養育環境に課題を抱える、家庭や学校に居場所のない児童等に対して、当該児童の居場所となる場所を開設し、児童とその家族が抱える多様な課題に応じて、生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供等を行うとともに、児童及び家庭の状況をアセスメントし、関係機関へのつなぎを行う等の個々の児童の状況に応じた支援を包括的に提供することにより、虐待を防止し、子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図る事業

計画策定当初	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	量の見込み（実人数）	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施
	確保方策（実施体制）	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

実績	区分	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度
	実人数	未実施	－	－	－	－
	実施体制	未実施	－	－	－	－

実績評価・今後の方向性等

当該事業は養育環境に関して課題のある主に学齢期以降の児童及びその保護者などを対象とした事業であり、当該事業を必要とするニーズは未定のため実施には至っておりません。また、先行実施事例も少ないことから、他自治体の実施状況を注視し必要に応じて検討します。